

秋高連便り

秋高連は現在加盟校44校と、友好組織8校で運営しております。会員相互の親睦を図り、各母校と同窓会の発展を図ると共に、秋田県との連携を密にし、秋田県勢の発展に貢献することを目的として活動しております。本年(平成27年)で発足30周年を迎えることができましたことは、歴代会長はじめ役員の皆様のご尽力、ご努力の賜物と考えております。なお東京秋工会から、幹事長：三平俊悦・運営委員：佐々木進・総会代議員：生駒茂と山形俊男の計4名が運営に携わっています。

※平成26年度活動状況

下記の行事の他に、役員会を11回、運営委員会4回などを実施しました。

4月	19日	秋高連総会・交流会
7月	18日	第2回愛好会ゴルフコンペ
8月	4～10日	国文祭首都圏祭り(ガモウ戦記観賞)
8月	23日	県人会連合会暑気払い
9月	3日	初秋ミニハイク
9月	20日	雄物川高校関東支部総会
10月	4日	国文祭開会式・県南歴史と湯煙温泉ツアー
11月	25日	秋高連フェスタ
1月	11日	在京ふきのとう会総会
1月	15日	在京県人新春交歓会

◆4月の総会では、三大大行事「総会・ふるさと訪問・秋高連フェスタ」の開催が承認されました。この中で「ふるさと訪問」の実施予定日に、訪問高校の新築及び増改築工事の完成が間に合わず次に延期しました。その代わりに、第2回愛好会ゴルフコンペ・初秋のミニハイク・国民文化祭応援ツアー・県南歴史と温泉湯煙旅行を実施しました。

総会での交流会では、トランペットの演奏や、カラオケなどで大いに盛り上がりました。最後に女性コーラスで、会員同士が肩を組み合せて歌い、更なる親睦と絆を深めました。



女性コーラス

◆第2回愛好会ゴルフコンペは、7月18日(金)日立高鈴ゴルフ倶楽部において開催しました。参加者31名(初参加12名・女性3名)でした。当日は小雨が降り続き、肌寒さを感じてのプレーでした。

優勝は、斉藤新吉(大曲農75歳)、2位三平俊悦(秋工)、3位大島孝子(湯沢翔北)でした。帰路バスの中では宴会となり、各学校の校歌などを披露し合い、楽しいバスの旅となりました。



ゴルフスタート前

◆ふるさと訪問旅行に代わり、9月3日(水)に初秋ミニハイクを開催しました。参加者18名で、浜離宮→日の出棧橋→浅草吾妻橋→浅草寺→神谷パー(会食)→浅草屋台から水上バスで隅田川を上り、川から橋や水面など普段気が付かない景色を眺めました。昭和口マン「神谷パー」では、昔懐かしい電気ブランを飲み酔いしました。



初秋ミニハイクにて

◆10月4日(土)秋田県立武道館において、国民文化祭開会式に参加しました。開会式には皇太子殿下がご臨席されて盛大に行われました。東京秋工会からは11名の参加でした。

◆10月5日～6日は、2日間で県南の歴史と湯煙探訪ツアーを行いました。参加者は28名で、内東京秋工会から10名の参加でした。旧池田邸庭園(東北三大地主)や後三年合戦金沢の柵などを探訪しましたが、見学箇所が多く、駆け足旅行になりました。夫々の箇所では、地元の方々に懇切丁寧に説明して頂き感謝します。



釣きち三平の緞帳前

◆11月25日(火)アルカデア市ヶ谷私学会館に於いて最大のイベントである、秋高連フェスタを開催しました。来賓者・会員を含めて320名の参加でした。

- ・第一部 講師 佐藤哲男薬学博士(秋田中央高校卒)から「生活に役立つ薬と健康の話」と題し、薬とサプリメントの危険な飲み合わせなどのお話を頂き参考になりました。
- ・第二部 交歓会では、
 - (1) 秋田県民歌斉唱・来賓・在京同窓会を紹介し続いて
 - (2) 日本民謡(長者の山・生保内節・秋田おぼこ)を 歌：山形俊男(秋工)・尺八：鈴木彦之(秋工)・三味線：三浦晃(秋工)が出演しました。
 - (3) 秋田出身演歌歌手順弘子が、ご当地ソングの秋田旅愁・クニマスロマン夢の橋を歌いました。
- ・第三部 チャリティタイムに、なまはげ(赤・青)と女性で募金活動をして頂きました。会員の皆様方には、ご協力ご理解賜りお礼申しあげます。浄財を秋田県高校スポーツ・文化活動に秋田県東京事務所を通して寄付をしました。エンディングは「ふるさと」を全員で合唱し、続いて万歳三唱をし、来年の30周年記念総会に再会を念じて散会しました。

◆記事

三平 俊悦 (昭和39年建築科卒)
東京秋工会 会長

労働安全コンサルタント

登録No：土 第1213号

小野 鐵雄

(昭和38年 土木科卒)

〒279-0011 千葉県浦安市美浜5-6-1003

TEL&FAX. 047-352-8925

携帯. 090-6566-7936

E-mail : safety-con_tetsuo_o@pa2.so-net.ne.jp